



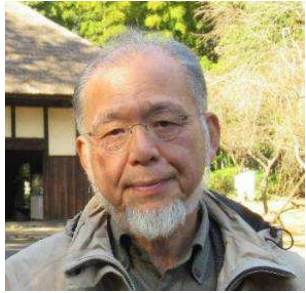
オープン講座

郷土の歴史や文化、時流をとらえたテーマについてわかりやすくお話しします。

オープン講座は多くの皆さまにご参加いただきたく開催するものです。どなたでも藝文友の会会員の優待に準じた料金でご受講いただけます


講座名	New! 地域領主から見る茨城の戦国時代—県央・県西編—	場所	水戸教室
講師名	藤井 達也 (水戸市立博物館学芸員)		
講義日時	第4土曜 10時～11時30分		
	①12/28 ②1/25 ③2/22		
受講料	1,650 円 (3回分/税込み)		
講座内容	<p>茨城の戦国時代の主役は佐竹氏ではなかった。 常陸・下総各地で独立して地域を支配した戦国時代の領主の動向を、拠点にした城や地域支配のあり方に注目しながら紹介していきます。</p> <p>①12/28 笠間城主笠間氏 ②1/25 山尾城主宍戸氏 ③2/22 真壁城主真壁氏</p>		

講座名	New! 現代社会の幸福感:ソーシャル・キャピタル/ウェルビーイングの観点から	場所	つくば教室
講師名	原田 博夫 (専修大学名誉教授)		
講義日時	第4水曜 10時～11時30分		
	①10/23 ②11/27		
受講料	2,640 円 (2回分/税込み)		
講座内容	<p>過度な富裕を戒める教訓は、古来より数多くある一方で、20世紀半ば以降の経済政策の目標は高いGDP成長率である。この乖離を埋めるアイデアがウェルビーイングである。</p> <p>ウェルビーイング(安寧、幸福、満足)は基本的には主観的な概念のため、これまでの標準的な(主に経済財・サービスを扱う)経済学では焦点を当ててこなかった。その計測(時系列的あるいは地域横断型)には、共通の方法論が確立してないこともあり、データの継続的な蓄積も不十分である。しかし近年は、経済政策の代替的な目標としてだけでなく、企業・組織の経営・マネジメントの目標・手段として有効性が注目されている。</p>		

講座名	New ! 鰻と鯰－民間信仰の深層－	場所 つくば教室
講師名	佐野 賢治 (神奈川大学名誉教授)	
講義日時	第1、第3金曜 13時～14時30分 ①11/1 ②11/15	
受講料	2,640 円(2回分/税込み)	
講座内容	<p>土用の丑の日が近づくとウナギの蒲焼のにおいが漂う。『万葉集』にも滋養のある食物と詠われる。一方、鰻を捕食したら村八分に処すと明文化した村もあり、現在でも丑・寅年人は、守り本尊・虚空蔵菩薩に関係して食べない人がいる。「鰻の道」、神話から、その背景に日本人の起源を探る。</p> <p>江戸時代、安政2年の大地震は神無月、鹿島の神が出雲に出かけた留守を狙い、「要石」で頭を押さえられていた地震鯰が解放され大暴れしたのに起因すると云う。その直後、破壊者・救済者の両様に描かれた「鯰絵」が江戸市中に大量に出回った。「鯰絵」を通して、江戸庶民のメシア待望、両義的な深層心理を読み解く。</p>	

提携先:石岡市教育委員会文化振興課		場所 つくば教室
講座名	New ! 常陸国府石岡の歴史	
講師名	小杉山 大輔(石岡市教育委員会文化振興課副参事) 谷仲 俊雄(石岡市教育委員会文化振興課課長補佐) 竹内 智晴(石岡市教育委員会文化振興課主任)	
講義日時	第3水曜 10時～11時30分 ①10/16 「舟塚山古墳」 谷仲 俊雄 東日本第2位の規模を誇る舟塚山古墳について、最新の調査・研究成果から迫ります。 ②11/20 「常陸国府・国分寺」 小杉山 大輔 常陸国府跡や常陸国分寺跡について、発掘調査の成果などから当時の様子を紹介します。 ③12/18 「府中城」 竹内 智晴 府中城を中心とした中世国府について、これまでの調査・研究成果を紹介します。	
諸費用	1,980 円(3回分/税込み)	
講座内容	<p>石岡市は、古墳時代から古代、中世にかけて常陸国の中心であった地域です。今回の講座では舟塚山古墳、常陸国府・国分寺、府中城を取り上げ、紹介します。</p>	

舟塚山古墳

提携先: 稲敷市立歴史民俗資料館		場所 つくば教室
講座名	New ! 常陸国の中世刀鍛冶集団 ～愛すべき郷土刀の魅力	
講師名	森田 忠治(稲敷市立歴史民俗資料館学芸係長)	
講義日時	第1金曜 13時～15時	
	①2/7	
諸費用	880 円(1回分/税込み)	
講座内容	<p>やさしい日本刀の歴史と鑑賞の基礎からはじめ、茨城県指定文化財「岡澤文書」や現存する岡澤九郎兵衛一門の刀剣の作風の変遷と鉄砲の銘文、地歴的概観などから、中世という時代に、現在の稲敷地域で活躍した刀鍛冶の実像と、彼らを支配下に置いた領主たちとの関係を紹介します。</p> <p>日本刀に名物、名刀数ある中で、なぜ郷土刀を愛するのか、その意味を一緒に考えましょう。</p>	
		

お申し込み手順

受講したい講座を実施する教室へ、お電話でお申し込みください



水戸教室

029-231-6611

つくば教室

029-855-1125

受講生情報の確認をします
初めて受講する方は受講生情報を登録いたします



お預かりした個人情報は、藝文センターの運営以外の目的で使用いたしません

氏名

- 受講するご本人様の氏名をお伺いします
- お名前の漢字と読み方をお伺いします

住所

- 郵便番号からアパートまたはマンション名、お部屋番号まで正確にお伺いします

連絡先

- 日中、ご連絡が取れる番号をお伺いします

その他

- 藝文友の会入会の有無
- 生年（西暦）
- 藝文センターでの受講履歴 等

受講料のお支払い方法をお選びください

お振込み

各金融機関から指定の口座へお振込みください

ネットバンキング



ATM



お振込みの方には振込み先を記載した書類を送付します
ご利用される金融機関の手数料は各自ご負担ください

ご来館

各教室の窓口でお支払いください

クレジット



口座振替

(藝文友の会会員のみ可)



現金



藝文友の会にご入会される場合は別途お手続きが必要です

お申し込み完了

お支払い後に「受講票」をお渡し、または郵送いたします
受講票をご提示いただく場合がございますので、受講の際には必ず携帯してください